

指令第一號（一九三三・四・五）

メーデーヲ戰へ！

全國農民組合中央常任委員會

聯合會地區委員會 御中

(一)

反動ト恐慌ト××ノ嵐ノ中ニ、一九三三年ノメーデーヲ戰ハントスルワレ等ハ、今更ナガラ國際的連帶ノ上ニ立ツカンペノーツトシテメーデーノ意義ノ重大サヲ思フ。

メーデーハ、東京、大阪等ノ大都市テ労働者農民ガ一ツノ行列ヲ作ツテ、歌ヲ唄ヒナガラ歩ク、ソレガ一ツノデモダトイフノデハナクナツテ來タ。

勿論メーデーハ一ツノデモデー！敵ニ對スル大キナ示威ダ。ワレ等ノ力ノ勞働ヒダ。

更ニ國際的ナ連帶ノ氣持カラコソ、示威者ノ闘争力ハ倍加スルノダ。全地球ノ隅々カラ労働者農民ガ組織ヲ持チ戰ヒツツアルトコロデハロシアダケハ新ラレイ別ナ意識ヲ持ツガ、他ハ總テガ同一ノ方向ニ向ツテ同一ノ意識テ同一ノ歩調テ、大都市モ農村ノ部落ノ果カラ聲ヲ揃ヘ、思ヒヲ一ツニシテ、集團シテ、ワレ等ノ力ヲ勞働ヘ、敵ニ示威スルノダ。ロンドンデモ、上海デモ、ニューヨークデモ、東京デモ九州ノ灘デモ時ヲ一ツニシテ全世界ノ労働大衆ガ五月一日ヲ闘争ノ一日トシテ戰フノガメーデーダ。

(二)

日本デモ既ニ本年度テ十四回目ノメーデーダ。運動ノ歴史モ若イダケ回数モ若イ。ダガ、恐ラク組織サレタ大衆ニハメーデーハ既ニ常識化シテキル。

然レ、本年ノメーデーハコノ運動ガ國際性ヲ持ツダケ、世界戦争ノ不安ト國際的情勢ノ切迫ヲ意識シタメーデートシテ闘ハレルデアラ